

10月給食たより

令和7年度



千歳市学校給食センター

(TEL 23-3591・FAX 23-3599)



秋は「実りの秋」「食欲の秋」と言われるように、多くの食材が旬を迎えます。給食では、さつまいもやきのこ、かぼちゃ、鮭などを使った秋を感じるメニューが出ます。旬の食材を食べて、体調を崩しやすい季節の変わり目も元気に過ごしましょう。



世界の料理

今月の世界の料理は、「タイ料理」です。タイ料理は、辛味や甘味、塩味といったさまざまな味とハーブの力強い香りが特徴です。

ガパオ

ガパオは、タイ語でバジルを意味します。給食では、鶏ひき肉とピーマンなどの野菜をバジルと炒めて作ります。

クイッティオ

お米の粉からできた麺のことです。タイではスープに入れたり炒めたりして食べることが多いです。給食ではスープに入っています。

今年の十五夜は10月6日です！

十五夜は月がきれいに見える秋のなかでも特に美しくみられる日のことです。月見団子は月を、すすきは稲穂に見立てたもので、魔除けとしてお供えされています。その他にも秋に収穫された農作物をお供えして、感謝の気持ちを表わします。

給食では月に見立てたかぼちゃ団子やうさぎのかたちのハンバーグがです。



令和7年度の学校給食用食材購入費について

今年度の学校給食用食材購入費について、米をはじめとした食材価格の高騰により、当初に想定していた予算では不足することから、給食の質や必要な栄養量等を確保するため、予算を増額(30,210千円増)して対応します。

なお、増額分については国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用や市の負担により、保護者負担額は変わりません。

区分		一食あたりの食材費		一食あたりの保護者負担額
		当初予算	補正後予算	
小学生	1年生～	301円	324円	279円
	3年生		(+23円)	
	4年生～	325円	350円	301円
	6年生		(+25円)	
中学生		372円	399円 (+27円)	343円



10月31日はハロウィン

ハロウィンの起源は、秋の収穫を祝うとともに、人に悪さをする悪霊を追い払う儀式であるといわれています。日本では、仮装をしたりお菓子を食べたりと非日常を楽しむイベントとして親しまれています。小学校は31日、中学校は30日にハロウィンデザートがです。お楽しみに！



空港開港100年記念事業

来年の2026年に千歳は空港開港100年の節目を迎えます。10月21・22日は空港開港100年を記念した特別メニューで一緒にお祝いしましょう♪



千歳と飛行機の歴史

昔、千歳村に鉄道の駅ができたとき、新聞社が社員旅行の行先にしたいと提案に来ました。飲食店や旅館がまだない中、村の人たちは快く受け入れ、お昼ごはんを用意しておもてなしすることを約束しました。とても喜んだ新聞社の人、お礼に当時珍しかった飛行機を千歳の空に飛ばすことを提案し、千歳村の人たちはそれならば飛行機を着陸させて近くで見せてほしい！とお願いしました。飛行機を着陸させるために着陸場を造ることを決め、大人も子どもも汗を流して2日で長さ200メートルほどの手作りの着陸場を完成させ、1926年10月22日、飛行機を迎えることができました。

この出来事が千歳の空港の歴史の始まりで、当時の着陸場は現在の新千歳空港や航空自衛隊の千歳飛行場につながっています。

千歳市空港開港100年記念メニュー

当時の千歳村の人々が、新聞社の皆さんを地元食材でおもてなししたメニュー（サケの三平汁、ばれいしょ、ヤマブドウ）をもとにしています。空港の歴史も知り、おいしく食べてもらえたら嬉しいです。

